

授業科目名	愛玩動物学		科目コード	2301013	
開講クラス	動物看護師科	コース	動物看護師コース	学 年	1年
担当教員	猪野 亜里沙				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 ペット栄養管理士 臨床栄養指導認定動物看護師1級 大学卒業後約1年間動物園で勤務 臨床栄養指導認定動物看護師1級の受験経験を活かし、また動物園での動物飼育、看護方法を授業に取り入れている				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	62時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2単位	
使 用 テキスト1	書 名	愛玩動物看護師の教科書			
	著 者	編：緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト2	書 名	室内犬の飼い方・しつけ方			
	著 者	矢崎潤			
	出版社	株式会社 西東社			
参考図書	愛玩動物飼養管理士2級テキスト第2巻 (日本愛玩動物協会)				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について理解する。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> まず前期では、犬や猫の歴史や品種、飼育方法を学び、動物病院が勧めている予防について飼い主への説明も視野に入れ学ぶ。後期はエキゾチックアニマルについて学び、学校飼育動物を飼育する際に活かせるようにする。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とする。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

授業科目名		愛玩動物学	
回	授 業 内 容	備 考	
1	授業概論・目標		
2	愛玩動物とは		
3	学校飼育動物について①		
4	学校飼育動物について②		
5	犬と猫の違い①		
6	犬と猫の違い②		
7	犬の歴史①		
8	犬の歴史②		
9	犬の歴史③		
10	犬の歴史④		
11	猫の歴史①		
12	猫の歴史②		
13	猫の歴史③		
14	猫の歴史④		
15	犬の品種①		
16	犬の品種②		
17	犬の品種③		
18	犬の品種④		
19	猫の品種①		
20	猫の品種②		
21	猫の品種③		
22	猫の品種④		
23	飼育方法～犬①②		
24	飼育方法～犬③④		
25	飼育方法～猫①②		
26	飼育方法～猫③④		
27	注意点～犬①②		
28	注意点～猫①②		
29	前期まとめ①		

30	前期まとめ②	
31	エキゾチックアニマルとは	
32	小鳥の生態	
33	小鳥の飼育方法	
34	小鳥の疾病	
35	ウサギの生態	
36	ウサギの飼育方法	
37	ウサギの疾病	
38	フェレットの生態	
39	フェレットの飼育方法	
40	フェレットの疾病	
41	ハムスターの生態	
42	ハムスターの飼育方法	
43	ハムスターの疾病	
44	モルモットの生態	
45	モルモットの飼育方法	
46	モルモットの疾病	
47	デグーの生態・飼育方法	
48	デグーの疾病	
49	フクロモモンガの生態・飼育方法	
50	フクロモモンガの疾病	
51	チンチラの生態・飼育方法	
52	チンチラの疾病	
53	ハリネズミの生態・飼育方法	
54	ハリネズミの疾病	
55	カメの生態・飼育方法	
56	カメの疾病	
57	フトアゲヒゲトカゲの生態・飼育方法・疾病	
58	ヒョウモントカゲモドキの生態・飼育方法・疾病	
59	コーンスネークの生態・飼育方法・疾病	
60	総復習	
61	//	
62	//	